

# 施策分析シート（平成21年度）

No1

<b>施策名</b>	高齢者の社会参加の促進	<b>施策No</b>	02-01	<b>部課名</b>	福祉部 高齢者福祉課			
				<b>課長名</b>	大内 和彦 <b>内線</b> 2660			
<b>関連部課名</b>	区民生活部地域振興課							
<b>行政評価</b>	<b>分野</b>	生涯健康都市 [ ]						
<b>事業体系</b>	<b>政策</b>	高齢者や障がい者が安心して暮らせる社会の形成 [ 0 2 ]						
<b>目的</b>	<p>高齢者に対する就労等の支援を行うとともに、ボランティア活動や趣味による交流等を通じて社会参加を促進することにより、高齢者が生きがいを実感し充実した生活を送れることを目的とする。</p>							
<b>指 標</b>			<b>指標の推移</b>				<b>指標に関する説明</b>	
			18年度	19年度	20年度	21年度		目標値 (28年度)
	高年者クラブ加入率		17.22%	16.26%	15.54%	14.20%	20.00%	会員数 / 60歳以上人口 (21年度は4月1日現在)
	シルバー人材センター就業実人数		1,184	1,304	1,009	1,046	1,558	22年度目標値 (21年度は見込み)
	シルバー大学受講者数		1,186	1,238	1,273	1,222	1,350	4月1日現在の 受講登録者数
<b>現状と課題 (指標分析)</b>	<p>平成21年4月1日現在の荒川区の高齢者人口は43,252人となっているが、高齢者人口比率は21%を超え、特別区のなかでは高位にある。また、今後、団塊の世代の高齢化等に伴い、高齢化がさらに進展することが見込まれている。</p> <p>○平成20年8月に実施した荒川区高齢者生活状況調査では、現在生きがいを感じていることとしては、「働くこと(自営・家事等を含む)(39.0%)」と「ご近所や友達とのつきあい(30.5%)」をあげる人の割合が高い。また、「学習や教養を高めること・趣味の活動(25.9%)」の割合も多いことから、これらのニーズに的確に対応していく必要がある。</p> <p>ひろば館では、高齢者のための生きがいづくりやレクリエーションのための事業を行っているが、施設や設備の老朽化が進んでいることや、施設の仕様が利用者のニーズに合わなくなっていることから、利用者の期待に十分に答えられない場合がある。</p>							
<b>今後の方向性</b>	<p>《今までの成果及び指標分析を踏まえて》</p> <p>高齢者が住み慣れた地域の中で、教養を高めるとともに、明るく豊かな高齢期を過ごすことができるよう、老人福祉センター事業の運営の充実を図る。</p> <p>自主組織としてレクリエーション、スポーツ、奉仕活動など様々な活動を行っている高年者クラブと、高齢者を対象として教養文化活動を実践しているシルバー大学とを、引き続き支援していくことにより、高齢者の積極的な活動を支援する。</p> <p>シルバー人材センターの事業経費及び受注拡大経費等の一部を助成することにより、センターの安定運営及び受注拡大等を支援する。</p> <p>ひろば館については、踊りやカラオケなど、高齢者の生きがいづくりのための事業を継続するとともに、ふれあい館の整備計画との整合を図りながら、より多くの高齢者にとって利用しやすい環境が整備できるよう、見直しを進めていく。</p>							
<b>施策の分類</b>		<b>分類についての説明・意見等</b>						
前年度設定	今年度設定							
推進	推進	<p>高齢者が地域の中で生きがいを持って生活できるよう、社会参加や就労の促進を図っていく必要がある。</p>						

## 施策分析シート（平成21年度）

No2

施策を構成する事務事業の優先度						
事務事業名	事務事業 No	決算額（千円）		施策推進のための 分類		分類についての説明・意見等
		19年度	20年度	前年度 設定	今年度 設定	
管理運営費 （3号事業館）	03-04-09	32,441	32,281	継続	継続	高齢者のレクリエーション事業を運営していくうえで、施設の管理運営が必要である。
高齢者レクリエーション事業費	03-04-11	59,136	59,090	継続	推進	高齢者の生きがいきづくりの機会拡大に寄与している。
営繕費（3号事業館）	03-04-12	6,976	8,825	継続	継続	高齢者のレクリエーション事業を運営していくうえで、維持が必要である。
高年者クラブ助成事業費	06-03-01	29,904	29,884	推進	推進	団塊の世代の受け皿となるよう、各クラブ及び連合会の活動の活性化を図る必要がある。
高齢者生きがい事業補助 （シルバー大学）	06-03-02	1,600	1,600	推進	推進	団塊の世代や元気高齢者の社会参加を促進するため、団体の活動の活性化を図る必要がある。
シルバー人材センター 管理運営費等助成	06-03-03	45,157	46,329	推進	推進	高齢者人口の増大及び高齢化比率の上昇に伴い、高齢者の生きがいきづくりとしても、就労機会の拡大を図ることは重要な課題である。
シルバー人材センター 受注拡大強化助成	06-03-04	1,129	1,180	重点的に推進	推進	シルバー人材センターが新たな事業に進出し、会員数及び受注先の拡大を図るために実施する。
高齢者の社会参加 しくみづくり	06-03-05	158	159	推進	推進	地域社会の活性化にとって、定年退職者等の社会参加を促進する意義は大きい。
老人福祉センター 管理運営	06-03-06	64,745	62,118	推進	推進	介護予防の観点からも、多くの高齢者が、日常をいきいきと暮らし、元気に過ごしていけることができるように、魅力のある事業を展開する必要がある。
荒川授産場管理運営	06-03-07	14,197	17,621	継続	継続	利用者の高齢化や雇用状況の推移等を踏まえ、現状の規模で実施する。
合 計		255,443	259,087			